

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日				
平成15年度	事業コード	11220	電話	042-769-8354
担当部課名	保健福祉部	高齢者福祉	課	生きがい 係
事務事業名	敬老事業（敬老会開催費）			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	安心して生活できる福祉社会をつくれます	事業開始年度
基本施策名	第2節	いきいきとした高齢社会の創造	63以前年度
施策名	第2施策	高齢者の社会参加と生きがいづくり	

2 実施根拠及び関連法令等

老人福祉法 「敬老の日」を中心とする行事について」 昭和41年7月12日 社老第85号 老人福祉課長通知

3 事務の区分

自治事務	4 経費の区分 その他の経費	5 事務事業の分類 市単独事業	6 受益者負担 なし
------	-------------------	--------------------	---------------

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか		(2)対象(誰、何)	
77歳と80歳以上の高齢者を送迎バスで招待し、長寿を祝うとともに、歌謡ショーを開催し日頃の労をねぎらう。		4月1日現在77歳と80歳以上の市民	
		対象数	16,248人
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容			
平成14年度実施見直し 3日間の開催を基本に、77歳以上から77歳及び80歳以上に対象者を変更 平成14年度実施内容 実施日・場所 9月13日(金)から15日(日)・市民会館 内容 式典及び新沼謙治歌謡ショー他 参加者 4,241人			
(4)個別計画の概要		概要	
計画名	なし		
計画年次	年度～	年度	

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

				15,16年度は目標値				
	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
成果指標	出席希望率	参加希望者数/参加対象者数	敬老会への参加ニーズを把握する。	12	13	14	15	16
				36%	33%	31%	30%	30%
活動指標	出席率	参加者数/参加希望者数	参加対象者の参加率を把握する	79%	86%	87%	88%	88%

9 事業費等の年度別状況

						[金額単位：千円]
		平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費	決算(予算)額	21,842	18,088	17,373	16,536	16,536
	人員・時間数					
	人件費	13,168	13,200	12,909	12,867	12,867
	その他経費					
	合計	35,010	31,288	30,282	29,403	29,403
特定財源						
対象数		4,962	5,287	4,241	4,550	4,600
対象の単位あたり経費		7.1	5.9	7.1	6.5	6.4

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A: 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B: 一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C: 達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	参加希望の率は30%を越えており、対象者が後期高齢者であることを考えると高い率を示している。
(2)必要性 評価 A ▼	A: 適応している	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっていない
	B: 一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C: 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 敬老意識の啓発はもとより、高齢者の生きがいや外出支援の観点からも効果がある。
(3)有効性 評価 A ▼	A: 有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B: 一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C: 有効ではない		
		説明	演芸鑑賞等の他外出支援等により介護予防としても有効である。
(4)効率性 評価 A ▼	A: 優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B: 一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C: 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 式典及び演芸鑑賞等は、長寿を祝い社会に貢献されてきたことに感謝することを目的に実施しており、毎年多くの参加が得られている。
(5)公平性 評価 A ▼	A: 公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B: 一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C: 公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	参加記念品を廃止する等公平性を図った。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	説明: 高齢社会に向け、時代に即した事業に転換を図る。	手段	
		削減額	千円

11 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較 厚木市 2日間4回公演 73歳以上 バス送迎(約90台)有り 約4,200人参加
	今後の進め方	
<input type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 高齢者の急増により、敬老会開催は難しくなる。今後は高齢社会に向けて、地域福祉の充実等、時代に即した事業に転換を図っていく。
<input checked="" type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

平成17年度で廃止すること。
